

重要取組シート

子ども青少年局子ども青少年育成部
いじめ不登校対策支援室

取組項目		いじめ不登校対策支援					
現状・課題	【現状】いじめの認知件数、不登校児童生徒数はそれぞれ増加傾向にある。						
	いじめ認知件数の推移			不登校児童生徒数の推移			
	年度	小学校	中学校	年度	小学校	中学校	
	平成 30 年度	867 件	325 件	平成 30 年度	325 人	601 人	
	令和元年度	1,069 件	421 件	令和元年度	333 人	644 人	
	令和 2 年度	2,282 件	350 件	令和 2 年度	537 人	768 人	
	令和 3 年度	3,747 件	569 件	令和 3 年度	632 人	878 人	
令和 4 年度	4,750 件	786 件	令和 4 年度	811 人	1,144 人		
取組の内容	○学校や教育委員会とは別の組織として学校や教育委員会に相談しづらい方や学校への行き渋りなどの予兆を感じた保護者等からの相談に対応する。						
	○返信用封筒としても使用できる手紙相談用紙の配布を堺市立小学 1 年生～3 年生の児童に加え、今年度は小学 4 年生～堺市立高等学校生徒に拡充し、児童生徒本人からの相談の増加に努める。						
	○こども家庭庁「地域におけるいじめ防止対策の体制構築の推進」事業の採択を受け、臨床心理士等による子どもの意向の聴き取りを、相談主訴が「いじめ」のケースに加え、今年度は「不登校等」にも拡充し、子どもの気持ちに合った対応をより早い段階で行う。						
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> (通年) 市 HP 等による相談窓口の周知 <input type="checkbox"/> (通年) 相談対応 <input type="checkbox"/> (通年) 堺市立学校に手紙相談用紙の配付実施予定(初回 7 月)					
	中期 (～11月)						
	後期 (～3月)						
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 児童生徒本人から相談しやすくなるように、周知方法など継続して改善する					
進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 堺市立学校 HP への相談窓口のリンク掲載依頼(4 月～) <input type="checkbox"/> 堺市立学校に手紙相談用紙を配付(6 月) <input type="checkbox"/> 相談対応(通年)					
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 堺市立図書館に手紙相談用紙の配架依頼(8 月) <input type="checkbox"/> 市 SNS による相談窓口の周知(8 月) <input type="checkbox"/> 子育て関連イベントでの相談窓口案内用紙を配付(9 月、10 月) <input type="checkbox"/> 堺市立学校に手紙相談用紙を配付(11 月)					

	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 堺市立図書館へこどもの意見聴取事業案内の配架依頼(12月) <input type="checkbox"/> 小・中学校長会へこどもの意見聴取事業を周知(12月) <input type="checkbox"/> 広報紙によるこどもの意見聴取事業の周知(12月) <input type="checkbox"/> 電子掲示板(本庁舎)によるこどもの意見聴取事業の周知(12月) <input type="checkbox"/> 市 SNS による相談窓口の周知(1月) <input type="checkbox"/> 電子掲示板(本庁舎)による相談窓口の周知(1月～3月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	多様性を尊重した教育の推進		
	寄与する KPI	—		目標値(2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに	
	寄与する KPI	—		目標値(2025年度) —